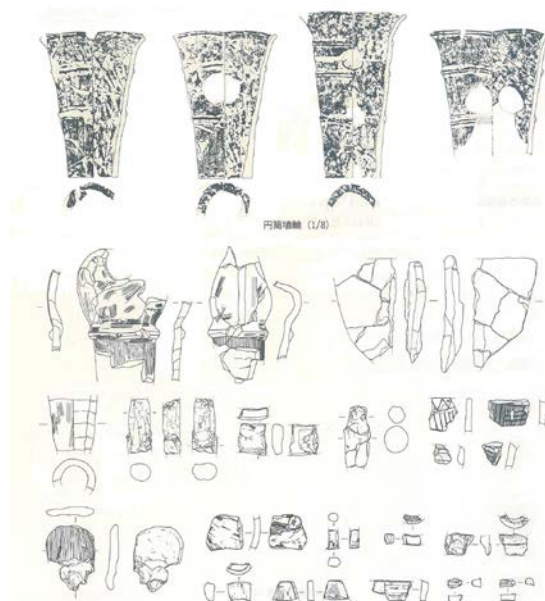
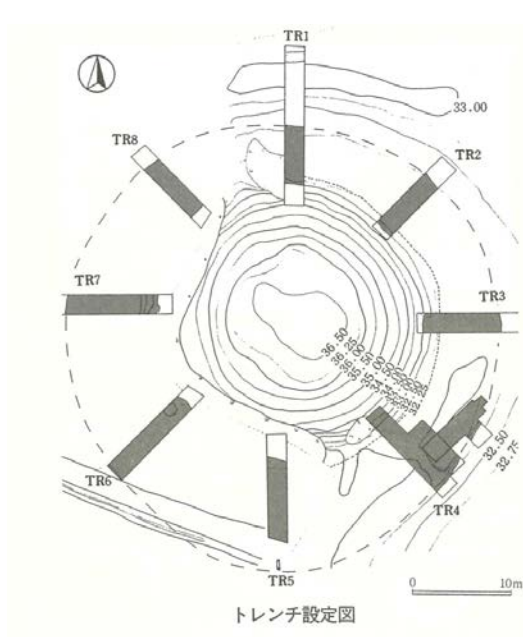


指定年月日	昭和53年4月1日
指定番号	第3号
種別	記念物 史跡
名称及び員数	お袖塚古墳 1基
所在地	袖ヶ浦市神納2899番地1
略歴	<p>昭和53年にこの古墳の遺構確認調査を実施した結果、円筒埴輪・形象埴輪等が出土しており、これらの出土遺物から推定すると古墳時代後期ではないかと思われる。</p> <p>西側半分は、畑の耕作により原形を留めていない。東側は、雑木・雑草が生い茂るが、墳頂から墳端・周溝へと肉眼で確認でき、一部周堤の残存が視認されるほど保存状態は良好である。</p> <p>出土した埴輪から、造営時期は6世紀の半ばと推定される。</p>
現況	現状変更等なし
指定理由	小櫃川此岸の台地上に位置する古墳の中で、群集墳に属さず規模が大きいのは特異な存在であり、学術的価値が高いため。
構造及び形式 又は寸法、重量 若しくは材質、 その他の特徴	<p>墳丘直径：28m、周溝含めると約50m</p> <p>高さ：約4m</p>



出土遺物（円筒埴輪）